



国立大学法人

長崎大学

NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

平成23年9月15日

研究者の卵を育てる研究活動「地域に発信！未来の科学者」

長崎大学水産学部と北陽台高校は、未来の研究者育成のための取り組みを実施しております。今年も7月から8月にかけて、北陽台高校の生徒80名が8班に分かれ、長崎大学の教員の指導のもとに、2日間の日程で、大村湾での実習および実験を実施しました。その成果発表会を明日、長崎大学で実施いたしますので、取材をお願いいたします。

記

日 時：9月16日（金） 13時より16時

場 所：長崎大学水産学部 大講義室（水産学部新館4階）

1班：刺身の湯引きはなぜ美味しい？

2班：魚介類のルーツを語るDNA

3班：大村湾に生息する魚類の観察・解剖（形態から生活様式を探る）

4班：大村湾の海水を科学する

5班：褐藻類由来の有用物質：フコキサンチンとアルギン酸

6班：フグはなぜ毒を持つのか？

7班：魚の視覚と環境への適応

8班：魚の寄生生物の観察と薬剤処理に寄る駆除

問い合わせ先 水産学部 阪倉良孝 教授 090-2502-4906

広報戦略本部（深尾） 095-819-2008